

【From Kobe 弥生3月】こちよい風に 春が生まれてる神戸の春を届けます

スピードを上げて春が広がってゆく。

早く更新しようと思いながら、3月も10日更新になってしまいました。

1. 弥生3月 神戸の春便り こちよい風に 春が生まれてる

2. 《写真ファイル》 尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く

かつて阪神重工業を支えた「鉄の町 工都尼崎」 そのにおいが残る工場街

その歴史 そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなあと。

1. 弥生3月 神戸の春便り こちよい風に 春が生まれてる



嵯峨山の北斜面の林の中に  
早春そと顔を出す雪割草  
2017.1.26.



春の陽光に照り輝く須磨の海 夜の上では「須磨海苔」の採取もはじまりました。2017.2.15.



春の霞が漂う幻想的な明石海峡春景色 2017.3.4.午後 横尾山の枝尾根より

春の海終日（ひねもす）のたりのたりのかな 与謝蕪村が読んだという須磨の海

春の光が降り注ぐ養殖筏では 名産「須磨海苔」の摘み取り作業も始まって 海峡に春の霞がたなびき

また陽光に光り輝きながら ゆったりと時が流れゆく 美しい海峡の春景色が撮れました



春到来の定点の一つ近くの神戸総合運動公園の丘の上では菜の花が満開に 2017. 2. 21.



長草01 2017.2.26.

2017.2.26. 桜

はなかんざしの可愛いチビさん どこから来たの♪

思わず歌を口ずさむ 春の庭先を華やかにしてくれるサクラソウが 我が家の庭でも

海峡に春の霞がたなびき 陽光に光り輝きながらゆったりと時が流れゆく

「春の海終日（ひねもす）のたりのたりにかな」と与謝蕪村が読んだという春の須磨の海。

また、神出の里雌岡山や須磨山上梅林の梅だより。そして近くの神戸総合運動公園の丘では菜の花が満開に。雑木林や湿地には 野鳥たちが姿を見せ、真っ青な大空を渡る鳥たちの姿も。

庭先では 待ちかねたように春の草花が咲き始め、一気に華やかに 生まれた春がここかしこ。



冬あやめがこんなに美しく

白いエンドウとツタンカーメンのママの花  
角先を通る人も楽しみに 今年もママがたくさん取れるのを期待



孫たちが駆けてゆく伊川谷 森本さんのハウスでは 春待ちかねての味覚イチゴがたわわに。朝採れの甘い大粒のイチゴが魅力 香港にもすでに出荷したしたと聞く



朝採りの甘いイチゴ  
うれしい春一番の味覚。  
毎年のことながら  
うれしい春の訪れです。

神戸の春の訪れを告げる風物詩「いかなごの新子漁」は 昨年に続き、大阪湾・播磨灘とも解禁が遅れ、3月7日解禁に。大阪湾の漁は今年も不漁で、地球温暖化による夏の水温上昇が切実に。でも待ちかねていたいかなごの新子。家内は買い求めるのを思索しながらも 3月9日我が家の食卓に初登場。明るい声と笑顔に いよいよ春本番。



今春の初節  
いかなご新子の料理が我が家の食卓に  
いかなご新子の天ぷら、新子の塩揚げ、新子くさ巻  
2017.3.9夕

行動範囲は狭くなってきましたが、まだまだ元気 相変わらず 元気に近くの丘や里歩き 健康 walk を続けています。

2017.3.10.

From Kobe Mutsu Nakanishi

今できることを 精一杯  
無理せずゆっくりと  
好奇心さえあれば・・・と前向いて

まだまだ元気 好奇心はある  
仲間が頼りですが、元気に「前向いて」  
今できることを精一杯

お互い笑顔で 前向き思考  
元気で乗り切って行きましょう

## 2. 《写真ファイル》 尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く 2017.2.19.

かつて阪神重工業を支えた「鉄の町 工都尼崎」その匂いが残る工場街

その歴史 そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなあと。 by Mutsu Nakanishi



1. 元気をくれた故郷尼崎工場街の四角い大煙突
2. 尼崎港周辺工場街・尼崎港閘門・尼ロックの夕景
3. 尼崎の工場夜景 大浜 日油(旧日本油脂)工場の夕・夜景

最近高校生の孫娘が「尼崎の工場夜景」の写真撮りたいので連れてゆけという。

私にとって、尼崎の工場地帯はお手の物。

でも尼崎の工場夜景というと気にして眺めたこともなし。

ちょうどいい機会と車が少ない日曜日の夕方、家内の車を足にして、デジカメ片手に孫娘をつれて尼崎港界隈の工場街や運河沿いを歩きました。

私も興味津々で、今の尼崎の工場街の写真を撮りましたので、いくつかご紹介。



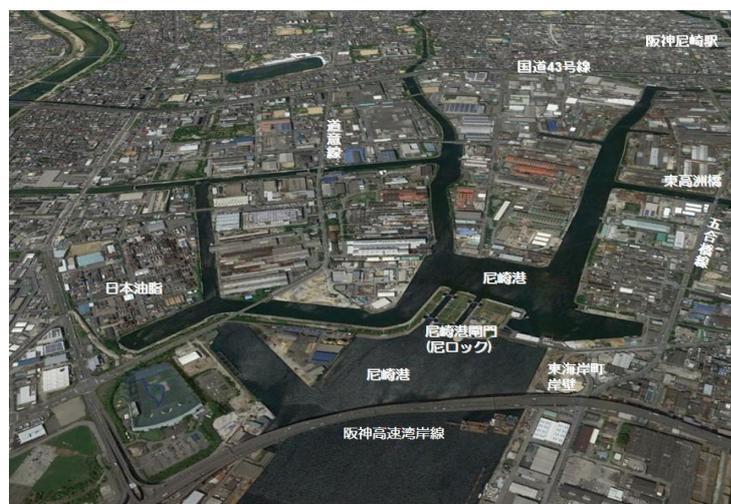
尼崎で育ち、勤めも尼崎だった私。

かつては工都「尼崎」・「鉄の街」そして「阪神工業地帯の中核」などと言われ、その一翼を担っていると思っていた時代もありましたが、最近尼崎に行っても、そんな話を耳にすることもほとんどなくなりました。

新しい街づくりが盛んに叫ばれているなかで、市役所の職員までもが、尼崎戦後の発展を封印し、工都と公害は禁句のように言い、寂しく感じたことがある。

しかし、最近、工場の夜景に興味を持つ若者が増え、尼崎の工場夜景も、もてはやされるようになってきて、ちょっと風向きが変わってきたのかなあ・・・と思っています。

なお、尼崎沿岸の工場地帯や尼崎ロックなどの地理の様子については下記に示しました home page 記事で 2009 年にご紹介していますのでそちらをご覧ください。



参考 2009 年風来坊・Country walk by Mutsu Nakanishi

《2月 陽だまりハイイク》 工都 尼崎 を支えた「尼崎港閘門 (ニロック)」Walk. 2009.2.4.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2009htm/iron5/0903amrk00.htm>

阪神重工業を支えた「鉄の町 工業都市尼崎」その歴史そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなあと。

## 1. 元気をくれた故郷尼崎工場街の四角い大煙突

尼崎の工場地帯にある四角の大煙突 見上げる堂々とした姿に元気をもらう  
かつて工都「尼崎」の象徴として、「南の空にクモクと噴煙をあげる大煙突が幾本も林立する姿」  
尼崎の南の空にそんな煙突群がみられる姿がなくなって、寂しく思っていました、  
工場が立ち並ぶ五合橋筋の港の運河にかかる東高洲橋の際に、堂々と立つ四角の大煙突。  
そのたくましさは あたらしいクリーン尼崎の象徴か・・・  
元気を掻き立てられ、煙突群がなくなって 寂しいとは もう言うまいと。





尼崎五合橋線 港に近い運河にかかる可動橋東高洲橋の南東端にある四角の大煙突 2017.2.19



尼崎五合橋線 港に近い運河にかかる可動橋東高洲橋の南東端にある四角の大煙突 2017.2.19

## 2. 尼崎港周辺工場街・尼崎港閘門・尼ロックの夕景



北側から尼崎閘門・尼ロック 2つのゲートを眺める  
 尼崎港 東浜町より 2017.2.19夕



夕暮れの尼崎港・阪神高速湾岸線 2017.2.19



夕暮れの尼崎港・尼崎閘門(尼ロック) 2017.2.19

### 3. 尼崎の工場夜景 大浜町 日油(旧日本油脂)工場の夕・夜景



道意線鶴町の陸橋から日油の夕景 2017.2.19.



大浜町 日油(旧日本油脂)尼崎工場の夕景 2017.2.19.夕



尼崎港 尼崎工場夕・夜景「日本油脂」2017.2.19.夕



尼崎港 尼崎工場夕・夜景「日本油脂」2017.2.19.夕